

都市ブランディング推進に向けた取り組みについて

1 目的

これまで進めてきたシティプロモーション施策を発展的に見直し、これからも選ばれる地域になるために、区と区民・ステークホルダーが一体となって品川の魅力を未来に向けて再構築し、シビックプライドの醸成とともに地域の付加価値を高めていく「都市ブランディング」を推進する。

2 都市ブランディング区民調査（令和5年度実施）

区で活動する人々や区民から、品川区の魅力をどのように捉え、自身がこれから先どのような価値を作っていきたいかを把握するために、インタビューやアンケート調査を行い、調査分析を行った。

(1) 個別ヒアリング・アンケート

- ①対象 地域、文化、多様性、スポーツ等の各領域で活躍する方 32名
- ②実施方法 対面インタビューまたは書面アンケート

(2) WEBアンケート

- ①対象 一般区民および職員（回答者数：区民1,333名、職員2,173名）
- ②実施方法 品川区電子申請サービス、公式LINEアンケート、職員電子アンケート

3 都市ブランディングの方向性

(1) 未来に向けて目指す姿

品川と関わる人たちに意欲と共感を生み出し、未来に向けた活動を活発化させる

(2) ターゲット

未来の品川を作る人たち

- ・未来を変えていきたいと思い活動する人たち
- ・未来の品川で活躍する若い世代、こどもたち
- ・品川の新旧を混ぜ合わせ、つなぐ存在の人たち

(3) 未来に実現したい“価値”

品川だからできる「多様性の実現」

(4) ブランディングの推進で起きてほしい変化

- ・人と人がつながり、一体となってブランディングを推進するアクションが発生する。
- ・区民全体のアクションを通じて、人を介しながら品川の価値が広く伝わることで、多様な交流が生まれ、ブランド価値が高まっていく好循環が生まれる。

4 今後の予定

- ・ブランドメッセージ、ブランドデザイン（ロゴ&アート）の策定（令和6年度）
- ・メッセージやデザインの活用を通じ、区内外に共感を拡大（令和7年度～）
- ・民間調査等を活用した効果測定（例、魅力度、情報接触度、居留意欲度 他）